

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会 地理	2 東書  新しい社会 地理	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各章の1ページ目に小学校で学習した用語等が掲載されており、小学校との学びの接続を図った構成になっている。</li> <li>○ 各節(章)最初のページの見開きで、生徒の興味・関心を引き出す「導入資料」が掲載され、「読み取る」コーナーや「考える」コーナーが設けられており学習にスムーズに入れるようになっている。</li> <li>○ 「知識・技能」を習得するための工夫として、興味・関心を引き出す「導入資料」→1時間を貫く問いである「学習課題」→「本文」→学習課題を解決する「チェック&amp;トライ」の流れで構造化されており、学習内容の定着化を図る工夫が見られる。また学習指導要領に示された「集める」「読み取る」「まとめる」の側面から、技能を活用するコーナーを設けてあり、資料を活用する力が高められるようになっている。</li> <li>○ 歴史・公民の分野の関連ページに直接リンクした二次元コードが付いており、インターネットを使って関連ページの教科書紙面を見ることができる。また他教科と特に関連が強い内容にはDマークコンテンツが付いており、同じくインターネットで他教科書紙面を見ることができる。</li> <li>○ 「主体的に学習に取り組む態度」を習得するための配慮として、小集団での参加型学習を行う「みんなでチャレンジ」コーナーが設けられ、対話的な活動を効果的に実践できるようになっている。</li> <li>○ 地域の在り方の章では、SDGsの17の目標について、地球規模の課題・日本の地域的な課題が整理されており、地域で優先して解決すべき課題が具体的に表されている。</li> <li>○ 世界の各州の導入部分にイラストを使用した地図や自然や生活に関する写真、日本の各地方の導入部分には、各地方の「探究課題」に関連した写真が掲載されており、生徒が学習する地域をイメージしやすくなっている。</li> </ul>